

## CerfPod 255SE Developer's Kit for Windows CE .NET

インターネットが利用可能なグラフィック ディスプレイシステムソリューション

### 概要

Intrinsyc Cerf™ Pod 255SE 開発キットは、インターネットに接続する必要がある、コストパフォーマンスに優れたディスプレイシステムを短期間で開発し、製品化する際に役立つ高性能デザインプラットフォームです。様々な LCD に対応可能なこの開発キットには、Intel PXA 255 プロセッサが搭載されており、開発ソフトウェアツールが付属しています。複数のネットワーク接続オプションや Intrinsyc 社の技術サポートチームによるバックアップもあり、Web 端末、キオスク端末、産業用制御機器、POS・データ入力端末、計器監視システムなど、ディスプレイが必要なほとんど全ての機器を開発する際の強力な出発点となります。

### 特長

Intel PXA255 (XScale) マルチプロセッサを搭載した CerfPod 255SE 開発キットには、Intrinsyc Windows CE.Net ポートサポートパッケージがプレロードされています。コンパクトフラッシュスロット、32MB フラッシュ、64MB SDRAM、オーディオ Codec、フレキシブルな I/O、複数のシリアルポート、10/100 Ethernet、6.4" バックライト VGA タッチスクリーンなどを特長とし、また、ランタイムライセンス権利や開発ツールの提供など、次世代グラフィックディスプレイシステムの構築を一步先んじて開始することができます。

### フレキシブルなソリューション

完成品数量の多少にかかわらず、シングルボードコンピュータのみを選択することも、あるいは LCD を自由に選択することもできるなど、フレキシビリティに富んでいます。

### カスタマイズ可能

カスタムソリューション用に、コンセプトデザイン・試作品製作から製造前段階・製造段階まで、Intrinsyc 社はシステムインテグレーション、製品開発を行ない、リスク軽減、コスト削減、短期開発の支援ができるようなソリューションの提供に全力を尽くします。



CerfPod 255SE Developer's Kit

### ベネフィット

- インターネットディスプレイシステムを構築する際に役立つフレキシブルな XScale リファレンスプラットフォーム
- コストパフォーマンスに優れたソリューション
- マルチディスプレイに対応可能なモジュールデザイン
- 開発リスクを軽減、開発コストを削減
- 開発期間を短縮
- 競争力の強化
- 長年の製品開発の経験を生かした顧客サポート

## 仕様

### CERFPD 255SE

- **プロセッサ:** Intel XScale マイクロ アーキテクチャを使用した Intel PXA255 32 ビットプロセッサ (200 MHz、400 MHz ポピュレーションオプション)
- **メモリ:** 16 MB フラッシュ 32 MB SDRAM (100 MHz)、または、32 MB フラッシュ 64 MB SDRAM (100 MHz)
- **フラッシュプログラミング:** ヘッダーから JTAG をサポート、Platform Builder 4.0 を使用して Ethernet から CE イメージをダウンロード
- **データ接続:** 10/100 Ethernet; デュアル USB 2.0 - Type A (ホスト) ポート、シングル USB OTG ポート (オプション)、フル RS-232 (COM1)、RS-485/422 (COM2)、3 ワイヤ RS-232 (COM3; デバッグ用) (COM1 で RS-485/422、COM2 で RS-232 のポピュレーションオプションが可能)
- **コンパクトフラッシュスロット:** IBM マイクロドライブ、メモリカード、バーコードリーダー、ワイヤレスモデム、Bluetooth カードなどを含めて、Type I、II カードに対応
- **SD/MMC スロット:** メモリ追加や WiFi 接続が可能な SD/MMC カードに対応
- **拡張ヘッダー:** メインボードの再設計をせずに、ハードウェアの開発、追加が可能。(例えば、セカンド Ethernet ポート、あるいは CANBus のような通信インターフェースを追加する場合など)
- **オーディオ Codec:** タッチスクリーンインターフェース、8 GPIO、4 アナログ入力 (10 ビット)、入力チャンネル (マイクロフォンレベル)、入力チャンネル (ラインレベル)、出力チャンネル (ラインレベル)
- **I/O:** 15 デジタルラインまで使用可能 (追加の off Codec)
- **サイズ:** 89mm × 140mm (3.5" × 5.5")
- **パワー:** 5VDC regulated、または、7VDC~16VDC unregulated、約 1.2A (コンパクトフラッシュデバイスなし、バックライトオン、受動スクリーン); ピーク時 約 1.6A (注: パワードローは、選択したディスプレイとコンパクトフラッシュデバイスによって異なります。)
- **RTC (リアルタイムクロック):** 専用バッテリーで時刻情報を保持 (バッテリーバックアップ)

### ディスプレイオプション

- **オプション1:** VGA、6.4" ダイアゴナル、バックライト、TFT (Sharp LQ64D343)
- **オプション2:** VGA、10.4" ダイアゴナル、バックライト、TFT (Sharp LQ10D368)
- **オプション3:** その他デジタルスクリーン: Intrinsyc社は、デジタルインターフェースに対応した様々なサードパーティ・ディスプレイを組み込みます。(実際、選択したディスプレイをお知らせください。Intrinsyc社は、そのディスプレイをすでに自社ソリューションに組み込み終えている場合があります。)
- **オプション4:** その他アナログスクリーン: シンプルなグラフィックアダプターが組み込まれたアナログインターフェース対応ディスプレイ

### CERFPD 255SE 開発キット

- 400 MHz CPU ボード (32 MB フラッシュ、64 MB RAM)
- VGA、6.4" ダイアゴナル、バックライト、TFT (Sharp LQ64D343)
- マウンティングスタンド
- 電源、ケーブル、静電気 (ESD) 防止用リスト・ストラップ
- 開発ソフトウェア CD には下記のものが入っています。
  - **ツール:** ポートサポートパッケージ: 様々なアプリケーション用の Intrinsyc ドライバーとコンポーネントのバイナリ・リリース
  - **ツール:** アプリケーション開発: MS Embedded Visual C++、MS Visual Studio を用いたアプリケーション開発をサポートするソフトウェア開発キット (SDK)
  - **Microsoft ActiveSync**
  - **Intrinsyc I-Boot:** フラッシュメモリとデバイスコンフィギュレーションを管理するために使用する Intrinsyc ブートローダー
  - **IBM J9 Java バーチャルマシン (JVM) をサポート:** IBM社のパートナーとして、Intrinsyc社は、Intrinsyc リファレンスプラットフォーム上で J9 JVM、サービスマネジメントフレームワーク (SMF) をサポートします。
- ワンクリッククラブ・デベロッパー・エンドユーザ・ライセンスとドキュメンテーション
- ワン プレローデッド CerfPod 255SE ランタイムライセンス
- ワン プレローデッド Windows CE. Net ランタイムライセンス
- ハードウェア ソフトウェア ドキュメンテーション
- ブロンズレベル サポート
- Intrinsyc CerfWorks デバイスマネジメントアプリケーションの評価版

### 他のINTRINSYC製品

- **Cerf™ デバイス:** CerfCube、CerfCruiser、CerfBoard、CerfPod、Cerf IO、CerfComm
- **μ デバイス:** μ PDA、μ NET、μ PCI、μ EBX、μ Engine

さらに詳しい情報については、下記のサイトをご覧ください。

<http://www.intrinsyc.com/>

\* 全ての仕様は予告なく変更する場合があります。



## 旭テクネイオン 株式会社 情報システム事業部

ホームページアドレス: <http://www.asahi-technion.co.jp/system>

東京 / 〒160-0022 北九州 / 〒800-0211

東京都新宿区新宿 1-1-14 山田ビル 10F 北九州市小倉南区新曽根 11-15

TEL: 03-5363-8941 FAX: 03-5361-8165 TEL: 093-474-7101 FAX: 093-474-7100